

山形県における地域共生社会の実現に向けた提言 募集要項

1 募集の趣旨

近年、生活困窮をはじめ、ひきこもりや社会的孤立、8050問題、ダブルケア、人口減少など様々な問題が全国的に懸念されております。山形県においても人口減少や少子高齢化が進行しており、山形県は他県に比べ三世帯同居世帯が多いものの、介護や保育など従来家族が担ってきた機能は低下してきている状況にあります。

深刻な「生活のしづらさ」や「制度の狭間」の問題が増してる中、国においては、地域住民の参画と協働により、誰もが支え合う地域共生社会の実現に向けた取り組みを進めています。これからの地域づくりに向けては、住民自らが地域の生活福祉課題に気づき、その問題を「我が事」の問題として捉え、あらゆる住民が主体的に課題解決に関わる意識づくりや土壌づくりが求められています。

「支え手側」と「受け手側」が固定されることなく、誰もが役割を持ち支え合いながら、自分らしく活躍できる山形県における「地域共生社会の実現」に向けた提言をお願いいたします。

2 実施主体

社会福祉法人山形県社会福祉協議会（以下「本会」という。）

3 後援団体（予定）

山形県・山形県内の市町村社会福祉協議会

4 応募の対象者

下記のいずれかに該当する者

- (1) 山形県内の大学、大学院、短大、専門学校に就学する学生
- (2) 山形県出身者で現在県外の大学等に就学している学生
- (3) その他山形県にゆかりがあり地域福祉に関心のある若者（19歳～30歳程度の年齢の方）

5 募集する提言内容

- (1) テーマ 「山形県における地域共生社会の実現に向けた提言」
- (2) 募集内容 地域福祉に関する提言文

日常生活を送る中で「このような仕組みがあればもっと生活しやすい街になる」「このような活動や支援があれば住みやすい地区になるのではないかな」等、自分で考えた地域福祉を推進するためのアイデアを、エッセイや小論文等の文章形式にまとめて応募してください。

- (3) 文字数 タイトルを含め1,200字～2,000字程度（様式は任意）
- (4) 応募要件 オリジナルかつ未発表のものに限る（他企画応募作品不可）

6 応募方法

- (1) 応募方法 申込書（チラシの裏面掲載または本会ホームページよりダウンロードして使用）を添えて本会にメールまたは郵送で提出してください。なお、応募いただきました原稿はお返しできませんので御了承ください。
- (2) 申込期限 令和2年1月7日（火）必着
- (3) 提出先 社会福祉法人山形県社会福祉協議会 総務企画部総務係
〒990-0021 山形市小白川町二丁目3-31
ホームページ URL: <http://www.ymgt-shakyo.or.jp/>
Mail: info@ymgt-shakyo.or.jp TEL: 023-622-5805

7 審査及び入賞

- (1) 審査 本会の役職員及び学識経験者による審査会にて審査を行います。
- (2) 審査基準 課題分析力、課題解決策の実用性、提言のオリジナリティ等をポイントに評価していきます。
- (3) 入賞
 - ・最優秀賞 1点 賞状及び副賞（3万円分クオカード）進呈
 - ・優秀賞 2点 賞状及び副賞（1万円分クオカード）進呈
- (4) 審査結果 2月14日（金）10時に本会ホームページで公表いたします。

8 応募作品の活用について

- (1) 最優秀賞については、本会や県内の市町村社会福祉協議会の事業に取り入れ、県や市町村等の関係機関とも連携を図りながら企画の実現へ向けて検討します。
- (2) 入賞した3点の作品については本会ホームページおよび本会の機関紙「たすけあい」等へ掲載し、県民の皆様等に紹介させていただきます。その際は入賞者の氏名（学生の場合は学校名と学年を含む）を掲載いたします。
- (3) 応募いただきました作品については、冊子等にまとめて関係機関等へ情報提供を行い、本会や関係機関が企画する地域福祉事業の参考にさせていただきます。なお、その際には氏名（学生の場合は学校名と学年を含む）を掲載いたします。
- (4) 応募いただきました作品の著作権は本会に帰属するものとします。応募者は主催者である本会及び市町村社会福祉協議会が上記に記載したとおり、本事業の紹介や記録、応募アイデアの実現等のために応募作品を利用することを認めることとします。また、応募作品の活用にあたり、本会が文章を一部修正することを認めることとします。なお、入賞作品についてはホームページ、新聞、広報誌、パンフレット類等本会が広告宣伝のために必要と判断する利用目的に利用できるものとします。

9 個人情報の取扱いについて

申込書等に記入いただきました応募者の皆様に関する個人情報は本事業関連のみの目的で使用し、他の目的で使用することはありません。

その管理については、本会「個人情報保護規程」に基づき適切に行い、無断で第三者に提供することはありません。